

平成29年度 中国・四国地域協議会 社会保険労務士フォーラムに参加して



福山支部 筒井 良子

平成29年9月29日に山口湯田温泉で開催されました社会保険労務士フォーラムに参加させて頂きました。

初めに山口県社会保険労務士会会長の藤本薫氏の歓迎のご挨拶があり、中国四国地域協議会会長の横本恭弘様の主催者ご挨拶、引き続き山口県知事村岡嗣政様ほか、ご来賓の皆様によるご祝辞がございました。その際、手話通訳者による手話に加えて、スクリーンに原稿若しくは要約筆記者の方々による手書き要約筆記でご挨拶・ご祝辞の内容が映し出され、聴覚障がい者に配慮されたオープニングとなっております。

第一部の基調講演では「障害者雇用促進法 新たな平等社会の実現に向けて」として、上智大学法学部教授の永野仁美先生による同法についてのご講話がございました。同法の制定から直近の改正までその背景を含め丁寧な説明があり、アカデミックな見地から障害者雇用の実務について永野先生の明快で学術的な解説を頂いたことで、同法に対する理解を深めることができました。

第二部では「障がい者雇用の促進～企業が取り組むこと～」と題して、パネルディスカッションが開

けられました。ファシリテーターとして第一部に引き続き永野教授がご登壇され、「有限会社リベルタス興産」様がコーディネータに、機械部品製造の「THK株式会社山口工場」様、自動車部品製造の「芦森工業山口株式会社」様、国と県から委託を受けて障害者就業・生活支援センターを山口県で運営されている「社会福祉法人光栄会」様がパネリストとなり、企業での取り組み、支援者として感じることをお話して頂きました。障害者雇用に取り組むこととなったきっかけから今に至るまでの、平たんとは言えない道のりや試行錯誤しながら造り上げた独自の仕組み、支援体制について、失敗談・成功談を交えながらご披露頂きました。大変貴重なお話をフォーラムに参加された大勢の先生方と共有できたことは大変有意義であったと感じております。

今後、今回のフォーラムで学びましたことを社会保険労務士として日々の業務に活かして参りたいと考えております。

最後に、開催にあたり山口県会の先生方におかれましては、大変素晴らしい内容・構成のフォーラムの開催にご尽力して頂き、貴重な機会を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。



ご祝辞の模様 手話及び手書き要約筆記がありました